

■ デジタルものづくり対応支援事業 3Dプリンタ実用化プロジェクト 「活動報告会（2021～2025 年度総括）」

次世代自動車センターでは、2021 年度より「3Dプリンタによる樹脂製補給部品の試作品製作に関する支援事業」として、「3Dプリンタ実用化プロジェクト」を立ち上げ、個別プロジェクト活動として、完成車メーカーと会員企業で構成するチームでのテーマを定めた試作～検証の活動を実施し、併せて、全体プロジェクト活動としては「3Dプリンタに関する情報を収集し共有する」取り組みを行ってまいりました。

この度、5年間に渡った活動を終結するとともに、3Dプリンタ実用化プロジェクトへご協力をいただきました参加企業の皆様を対象に、3Dプリンタを利用する際の様々な留意点や、ノウハウ蓄積のための有益な情報収集の機会とするため、その活動内容を総括し、これまで行われた様々なトライアルと、そこから得られた知見などについて、取りまとめて報告する「活動報告会」を開催しました。

合わせて、これまで部品の試作等にご協力いただきました SOLIZE PARTNER 株式会社 様による「3Dプリンタの自動車部品への適用～業界動向と実用化事例と課題～」というテーマでの講演を実施しました。

■ 日 時：2026 年 7 月 10 日（金）14 時～16 時 30 分

■ 場 所：浜松マリオットホテル

■ 参加者：4 社／8 名

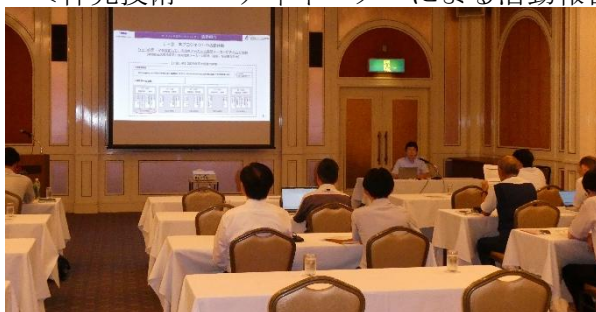
＜開会＞



＜堀センター長挨拶＞



＜仲元技術コーディネーターによる活動報告＞



＜試作部品展示＞



< SOLIZE PARTNER(株)様 講演 >



< 質疑応答 >

